

今こそ

Discover

石川を再発見しよう!

ISHIKAWA

おでかけ
応援
カタログ

2021

身近なところに思わぬ発見あり! 訪ねてみれば、楽しい話題や不思議な情報もいっぱい。魅力あふれる石川を巡ってみましょう!!



金沢市 伝統工芸

かがゆうぜんかいかん

【加賀友禅会館】

加賀藩の美意識を映す加賀友禅

加賀友禅は、藍・臙脂・黄土・草・古代紫の加賀五彩を基調とした落ち着いた色味と、草花などをモチーフとした写実的な絵柄が特徴。色の濃淡をつける「ぼかし」や自然の葉っぱをそのままに描く「虫喰い」の技法など、けっして派手さはなくそれでいて上品で優美な絵柄を得意としている。
兼六園のそばにある会館では、加賀友禅をさまざまな角度から紹介しているので、ぜひ立ち寄ってみて。1階(有料)では加賀友禅の着物展示やその工程を紹介。加賀友禅作家、森田耕三さんの彩色実演も見ることが出来る。また地階(無料)には、名刺入れやネクタイなど加賀友禅の小物販売のほか、加賀友禅の手描きと型染めの体験コーナーがある。オリジナルの友禅ハンカチやトートバッグにチャレンジしたい。



加賀友禅作家、森田耕三さんの実演が見られる



四季の自然美を巧みに描く加賀友禅着物の展示

Data
☎ 076-224-5511 住 金沢市小將町8-8
時 9:00~17:00 休 水曜(祝日の場合は開館)
料 入館310円、体験は1650円~
P 建物ウラに有料Pあり



SNS映えスポット花鳳凰の前での撮影は自由



手描き友禅体験に挑戦しよう



プライスちゃんやリカちゃんなど人形の着物も



手描名刺入5060円~やネクタイなどの手描き友禅小物が並ぶ

兼六園

● けんろくえん

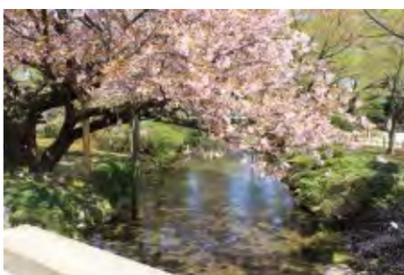
世界が称賛する大名庭園

藩政期に約180年を費し、金沢城外側に造られた回遊式庭園で、水戸の偕楽園、岡山の後楽園と並ぶ日本三名園の一つ。園名は、宏大・幽邃・人力・蒼古・水泉・眺望という六つの兼備が、難しい名園の条件を備えているという意味。樹木と池泉、橋など造形物とが描く景観は変化に富み、「ミシユラシ」の三つ星を獲得している。



栄螺山に登って霞ヶ池を見下ろしてみよう

Data
☎ 076-234-3800 (石川県金沢城・兼六園管理事務所)
住 金沢市兼六町1
時 7:00~18:00 (10月16日~2月末日は8:00~17:00)
休 無休 入園320円
P 周辺有料駐車場利用



曲水には桜がよく似合う



霞ヶ池のほとりの内橋亭で抹茶を

金沢城公園

● かなざわじょうこうえん

藩政期の威容を示す復元城郭

外様一の大藩だった加賀藩の藩主居城跡を整備。藩政時代から残る石川門、三十間長屋、鶴丸倉庫は重要文化財。平成以降に復元されたのは菱櫓・五十間長屋・橋爪門・続櫓・橋爪門、河北門、玉泉院丸庭園、鼠多門、鼠多門橋。以上の城郭建築は、史料をもとに伝統的な木造軸組工法によって建造され、内部の見学もできる。



安政5年(1858)再建の三十間長屋は国の重要文化財

Data
☎ 076-234-3800 (石川県金沢城・兼六園管理事務所)
住 金沢市丸の内1-1
時 7:00~18:00(10月16日~2月末日は8:00~17:00)、菱櫓・五十間長屋・橋爪門続櫓・橋爪門、河北門、鼠多門は9:00~16:30(入館は~16:00)
休 無休
料 入園無料 (菱櫓・五十間長屋・橋爪門続櫓・橋爪門は入館320円)
P 周辺有料駐車場利用



二の丸を守る役目をもつ菱櫓

石川県立歴史博物館

● いしかわけんりつれきしはくぶつかん

時系列でたどる石川の歩み

国指定重要文化財の建物は、陸軍兵器庫や金沢美術工芸大学として使用されていた赤レンガ建築。生活用品、加賀藩ゆかりの工芸品や武器、歴史資料を多数所蔵。石川県の旧石器時代から近現代までを、実物展示、ジオラマ、映像、パネルでわかりやすく紹介する。能登のキリコ祭りを始め、石川の祭礼を扱う民俗コーナーも見どころ。



昭和の暮らしを再現したコーナー

Data
☎ 076-262-3236
住 金沢市出羽町3-1
時 9:00~17:00(展示室は~16:30)
休 展示替え・整理の期間
料 常設展観覧300円
P 45台



レトロな階段や手すりも見どころ



屋外には辰巳用水石管の展示も

金沢くらしの博物館

● かなざわくらしのはくぶつかん

金沢ならではの生活を紹介

明治時代に建造され、2つの尖塔と中央の屋根から「三尖塔校舎」の愛称を持つ石川県第二中学校の木造校舎を活用。館内には、町家のベンガラ塗りの赤い壁の座敷を再現し、昭和の茶の間や家電製品などの生活用品を展示。また、金沢の風物詩や料理などを紹介するとともに、貴重な伝統工芸や産業の制作用具も展示する。



明治時代の洋風木造学校建築で国の重要文化財

Data
☎ 076-222-5740
住 金沢市飛梅町3-31
時 9:30~17:00(入館は~16:30)
休 展示替え期間
料 入館310円
P 4台



懐かしい昭和の電化製品や生活用品を展示



高度成長期の家庭の暮らしを再現した展示室

【妙成寺】

重文多数の能登の至宝

●みょうじょうじ
永仁2年(1294)、日蓮宗宗祖の孫弟子・日像上人が開山した北陸最初の法華道場。藩政時代には加賀3代藩主前田利常の母・寿福院の菩提寺となり、寿福院や利常ら前田家から多くの堂宇を寄進された。北陸唯一の五重塔をはじめ、本堂、鐘楼、経堂など建造物10棟が国指定重要文化財、書院庭園は県指定名勝で、見ごたえがある。



慶長時代(1596-1615)に建立された本堂

Data

- ☎ 0767-27-1226
- 住 羽咋市滝谷町ヨ1
- 時 8:00~17:00(11月~3月は~16:30)
- 休 無休
- 料 拝観500円
- P 150台



優美で華麗な五重塔は必見。元和4年(1618)建立

【輪島朝市】

千年以上続く奥能登の名所

●わじまあさいち
起源は平安時代、神社の祭礼日などに物々交換をしたことに始まると伝わる。岐阜の高山、千葉の勝浦とともに日本三大朝市の一つ。「朝市通り」とよばれる商店街に、鮮魚、一夜干し、水産加工品、野菜、漬物、菓子、民芸品など約200もの露店が並ぶ。おばちゃんと呼び声と観光客とのやりとりで常に賑わいを見せる。



季節の果物や野菜などを並べるおばちゃん

Data

- ☎ 0768-22-7653(輪島市朝市組合)
- 住 輪島市河井町
- 時 8:00~12:00ごろ
- 休 第2・第4水曜
- P 朝市駐車場600台(午前中は1回300円)



生ものから輪島塗までさまざまな商品が販売される



各種干物は交渉次第でおまけが付くことも

【巖門】

●がんもん
日本海の豪快、巧みな造形

能登半島西岸、志賀町の福浦港からヤセの断崖までの約29kmは荒々しい岩礁が続く景勝地で、能登金剛とよばれる。巖門はその代表的な奇岩の一つ。海に突き出た岩盤に浸食による洞門があり、幅6m、高さ15m、奥行き60mもの大きさ。3月下旬から11月下旬には、巖門、鷹の巣岩、碁盤島を巡る能登金剛遊覧船が運航される。



大きな洞門が見られる巖門

Data

- ☎ 0767-42-0355(志賀町観光協会)
- 0767-48-1233(能登金剛遊覧船)
- 住 志賀町富来牛下
- 時 料 見学自由、乗船1200円(遊覧船運航は8:00~16:00ごろ)
- P 150台



遊覧船で海から巖門をみるのもいい



約4Km先の機具岩(能登二見)も必見

【大本山 總持寺祖院】

開創700年の風格ある禅林

●だいほんざん そうじそいん
元享元年(1321)、曹洞宗大本山として瑩山紹瑾(けいざんじょうきん)禪師が開創。隆盛期は末寺1万6000余りを数えたが、明治時代に伽藍を焼失。大本山は横浜市に移転、祖廟として七堂伽藍が再建された。予約をすれば、坐禅や精進料理を味わうこともできる。2021年は、開創700年としての記念事業を開催。周辺施設でも記念展示が行われる。



お経を収めている経蔵。すべてのお経を読んだことになる輪蔵式

Data

- ☎ 0768-42-0005
- 住 輪島市門前町門前1-18甲
- 時 8:00~17:00
- 休 無休
- 料 拝観500円
- P 50台



境内の裏手は、羽咋市の永光寺とを結んだ伝説の巖山道

● ひもと

【HIMITO 光水士】

新生アートが創る幻想空間

「ピールアート」を体感できるギャラリークラフエ。ピールアートは青果の皮や卵の殻などを用いたクラフトで、普段捨てられる素材がオブジェやランタンとなって存在感を取り戻す。タンポポの綿毛を裝飾した店内はとても幻想的。店内撮影をする場合はチャリティーをカメラさんの貯金箱に。金額に応じて作品を返礼品にしてくれる。



優しい光を放つピールアートのランプ

Data

☎ 076-224-3730
 住 金沢市中川除町51
 時 12:34~17:00
 休 不定休
 料 鑑賞1000円、学生800円
 P なし



タンポポの綿毛を飾り付けた奥の部屋は幻想空間

● つばじん

【つば甚】

歴史が息づく極上の饗応

創業は宝暦2年(1752)、金沢の料亭として最も長い歴史を持つ。伊藤博文や芥川龍之介ら貴人文人を迎えたエピソードは数多く、大正時代の凝った細工の座敷や松尾芭蕉ゆかりの部屋など、随所に時代が匂い立つ。料理は、旬の素材と伝統の器を多用した、料理人の技が映える会席料理。昼1万6500円、夜2万2000円、要予約。



個室や座敷、テーブル席もある

Data

☎ 076-241-2181
 住 金沢市寺町5-1-8
 時 11:00~13:00LO、17:00~19:00LO
 屋夜とも要予約
 休 不定休
 P 20台



たまにはちょっと奮発して洗練された加賀料理を

● ほなみ(ぎゆうすぎのい)

【穂濤(旧杉の井)】

料亭の真髄を貫く名店

料理、器、設え、接客において、料亭のあるべき姿を具現する。明治建築の邸宅を改装した風雅な座敷、増築されたモダンな離れ、端正な日本庭園から成る。料理は、素材の厳選から盛りまで正統に則った会席料理や加賀料理で、昼の会席9000円、夜は1万6000円。手始めは、離れで供する昼のくずし会席料理5000円を。



くずし会席瀬音5000円。献立は月2回替わる

● ら・ねねぐーす

【ラ・ネネグース】

季節を謳う町家フレンチ

今年で42年目、地域に親しまれてきた正統派フレンチ。季節を探求したコース料理は素材の持ち味を最大限引き出したもので、シェフの食材への熱意が伝わってくる。特に地元農家や市場に足を運んで選んだ食材を使う料理は高評価。町家を改装した店内奥のガラス戸越しには犀川を眺められる。ディナー6600円、要予約。



金沢屈指のフランス料理店の味を堪能

Data

☎ 076-243-2288
 住 金沢市清川町3-11
 時 11:30~13:00LO、17:00~20:00LO
 (屋夜とも要予約)
 休 不定休
 P 20台



庭の緑を望む離れのテーブル席



本館の個室には座敷とテーブル席がある

Data

☎ 076-243-6651
 住 金沢市千日町1-16
 時 17:30~21:30
 (金・土・日曜、祝日は11:30~14:00も営業)
 料 月曜(祝前日の場合は営業)
 P なし



古民家のクラシカルなインテリア

【ビストロ・ラ・コンテイ】

ワインのための欧風居酒屋

● びすとろ・ら・こんてい
金沢における草分け的なビストロで、しっかりとした味わいのアラカルトとワインを楽しむのがコンテイ流。マダムのポワレ、キッシュ・コロレーなどクラシカルな料理が揃い、一皿を2人でシェアできるボリューム。ワインはハウスワインからフランスの銘醸ワインまで多彩。アンティークな雰囲気も寛ぎの時間を約束してくれる。



パリの老舗レストランを意識した入り組んだ店内

Data

☎ 076-255-3418
住 金沢市玉川町5-4
時 18:00~22:00LO
料 日曜、第1月曜
P なし



好みの料理をアラカルトで注文

【おでん居酒屋三幸】

愛されて半世紀のおでん屋

● おでんいざかや みゆき
昨今、金沢の食のジャンルに定着した金沢おでん、その代表店として観光客が列をなす繁盛店。開業より50余年、魚介系関西風出汁が決め手のおでんタネ約40種には、加賀野菜、加賀麩、ふかしなど当地ならではののものも。ほか、刺身1人前1320円、惣菜など酒がすすむ一品が揃う。時代が変わっても、昭和の面影が心地よい庶民の飲み屋だ。



飲み干せるほど旨い出汁にリピート続出。梅貝550円、源助大根440円など

Data

☎ 076-222-6117
住 金沢市片町1-10-3
時 17:00~22:30LO
おでんが売切れ次第閉店
休 日曜、祝日
P なし



2代目と3代目親子が切り盛りし、先代の味をしっかりと受け継ぐ



長いカウンター席がある店内

【coast table】

海辺に佇む能登カキ専門店

● こーすとーいぶる
穴水湾に臨む能登カキ料理の店で、カキは自家養殖したもの。12月〜5月下旬の真カキ時期にはフルコース3300円〜や焼き牡蠣6個880円など、オフシーズンは魚介のバーガーセット1100円〜や岩カキ料理(6月〜8月中旬)を提供。風の海を眺めながら、能登製木炭のコンロを囲むテーブルで魚貝を焼くのが楽しい。



ボリュームたっぷりの真カキフルコース

【深三】

輪島の旬と漆文化の宿

● ふかさん
能登ヒバやスギを多用し、柿渋下地総拭漆を施した宿。4つの客室は漆喰と能登和紙があしらわれ、温泉を引いた風呂の内装も拭漆造り、湯船はアワビやサザエの殻の研ぎ出し仕上げ。食事は輪島漁港に揚がる魚介を中心に、地元の野菜、米、調味料を使い、輪島塗の器で。輪島の伝統にひたりつつ静かな時を過ごせる。



輪島塗の器をふんだんに使った夕食

Data

☎ 080-1966-1761
住 穴水町中居南2字107
時 11:00~15:00LO
休 水曜
(祝日の場合は翌日、6月~11月は火・水曜休み)
P 6台



水揚げしたてのカキは新鮮でぷくぷく



中居湾の海景色を眺めながらの食事

Data

☎ 0768-22-9933
住 輪島市河井町4-4
時 checkin15:00/checkout10:00
休 不定休
料 1泊2食付き8950円~
P 7台



拭漆造りの浴場で、ゆったり湯船に身をまかせて



部屋の名前の看板装飾も古民家っぽい

●らとりえ・どうのとは

【ラトリエ・ドウ・ノト】

能登の魅力を美食で発信

フランスの星付きレストランや大阪の有名店で修業したシェフが出身地で営むフレンチ。「能登の素晴らしさを発信すること」が使命というシェフは、地元農園や朝市などで食材をえり抜き、最良のコースに仕立てる。ランチ3800円、ディナー15600円。輪島塗の塗師屋だった民家を改装した店の佇まいも奥能登らしいもてなし。



和の雰囲気の中でゆったりとフレンチを楽しめる

Data

☎ 0768-23-4488
住 輪島市河井町4-142
時 11:30~13:30LO、18:00~21:00LO
休 不定休
P 6台



芸術的な盛り付けも味わいのひとつ

●わじま かいこう

【輪島海幸】

豪快な魚料理を良心価格で

輪島朝市通りにあり、輪島港直送の鮮魚を使う海鮮丼と寿司の専門店。漁獲高日本一を誇る天然フグをブランド化した「輪島ふぐ」を手ごろに堪能でき、フグと白子たっぷりの「輪島ふぐ丼」1980円、ふぐ2貫握り3300円（テイクアウトも可）。海鮮丼も人気が高く、おすすめは8種のネタがのる海幸丼2530円。



新鮮だからこそフグの白子も味わえる輪島ふぐ丼

Data

☎ 0768-22-0058
住 輪島市河井町1-100-48
時 8:30~14:00
休 水曜
P 朝市駐車場600台利用(午前中は1回300円)



ぶりぶりネタが豪快にのる海幸丼



カウンターとテーブル席がある店内

●ゆめいちりんかん

【夢一輪館】

手打ちそばと能登牛が名物

裏山の湧き水と国産そば粉を使った、挽きたて・打たて、切りたてのそばが自慢。自家製の焼きアゴ(トビウオ)で引くツユ、近隣で採集する山菜やキノコなど季節の天ぷらも好評。能登牛のメニューもあり、ロース肉とマイタケを使うまるごと能登牛丼は、全国丼グランプリ金賞を獲得。山中にたたずむ民家の風情も心地よい。



田んぼで使う六角形の木枠がインテリアの店内

Data

☎ 0768-76-1552
住 能登町当目28-1
時 11:00~14:00(そばがなくなり次第終了)
休 月曜(祝日の場合は営業)
P 10台



牛ロースをすき焼き風にする、まるごと能登牛丼2700円

●ら・くるしえっと

【ラ・クロシエツト】

能登の恵みを感じのひと皿に

フランスの星付き店を中心に研鑽を重ねた橋田シェフは「能登の豊富な食材にフランス生活のエッセンスを加え、能登だからできるフランス料理を」と語る。羽咋の岩ガキや野菜、七尾のムール貝、輪島のカニなど山海の旬素材を駆使し、驚きを誘う料理の数々が創られる。ランチ3630円、ディナー6050円、要予約。



テーブル席のほか、子ども連れも利用できる個室がある

Data

☎ 0767-23-4712
住 羽咋市柳田町ほ79-1
時 11:30~13:30LO、18:30~20:00LO
休 日・月曜(祝日の場合は営業、翌火曜休み)
P 16台



窓外の自然を楽しみながら食事を